

## 山と水の事故を無くし、楽しい夏を過ごしましょう

例年7月から9月は水の事故や山での遭難など、多くの事故が発生しています。

昨年、岩手県内では山で15件の遭難事故が発生し、成人3人が死亡したほか、海や川では子ども1人を含む6件の事故が発生し、成人の方が4人亡くなっています。

大切な子どもの命を守るため、安全なルールを決めましょう。



### 基本的なルール

- (1) 危険個所を事前に把握しておく。
- (2) 子どもを自分の視界から離さない
- (3) 気象について、的確な状況判断をする。
- (4) 子どもだけでは水辺で遊ばせない。
- (5) 水辺で遊ぶときはライフジャケットを着用させる。

## 愛の一声運動継続実施中

### 声かけは非行防止の第一歩！

7月、8月は「青少年の非行・被害防止県民運動」期間です。これに合わせて岩手県では「愛の一声運動」を実施しています。

当センターでは、通年でこの「愛の一声運動」を実施しており、4月から7月末までで、1,932人に声かけしています。

皆さんも家庭・地域の子どもの健全に育てるために意識して「おはようございます」「いってらっしゃい」「こんにちは」等、積極的に声かけをしましょう。



### 毎月第3日曜日は「いわて家庭の日」

青少年が健やかに成長するには、家庭の力が欠かせません。

家族の団らんは、子どもの心の成長に大きな影響を与えます。

「いわて家庭の日」は家庭を大切に、実践する日です。



### 北上市少年センター悩み相談室

当センターでは、少年少女の悩み相談(本人、家族等)を行っています。悩むより相談してみませんか。

電話 **0197(72)8302**

相談時間 月～金 9:00～17:00

場所 北上市大通り一丁目3番1号  
おでんせプラザぐろーぶ3階  
北上市少年センター



# 子どものネット被害を防止しよう

昨年、インターネットを通じて子どもたちを犯罪に巻き込む悪質な犯罪が、全国で1,800件以上発生したと警察庁から発表されました。

特に、

SNSを通じて知り合った人の要求に応じて、自分の裸の画像を送信したり、誘い出されて性被害に遭う

等の性犯罪被害が9割を超え、きわめて深刻な事態となっています。

不幸なことにSNSに端を発した殺人事件も発生しています。

保護者の方はフィルタリングを徹底するとともに、家庭内のルールを確立しましょう。



## 小学生の体験発表



7月3日（日）、日本現代詩歌文学館講堂において、「社会を明るくする運動北上集会」が開催され、その中で「小学生の体験発表」がありました。

北上市内の17人の学校代表児童が、体験を通して新たな発見を得たり、人との交流の大切さを知るきっかけになった等と自らの経験を生き生きと発表し、今後の抱負を力強く述べる等、将来の活躍を期待させられる素晴らしい発表会となりました。

## 岩手県少年センター連絡協議会・職員研修会の開催

7月21日（木）、遠野市の「あえりあ遠野」で岩手県内の各少年センター職員による研修会がありました。

午前の部では、岩手県警察本部生活安全部人身安全少年課少年サポートセンター副主幹兼係長の米島洋美氏から、「少年補導について～声掛けの基本と実践」と題しての講話をいただき、補導活動の重要性や実践的な活動方法を学ぶことができました。

午後の部では、仮想事例を基に、より効果的な補導活動について勉強会を実施し、日本の将来を担う若者の健全育成のため、各少年センターと連絡を取り合いながら、補導活動に当たっていくことを確認しました。



## 補導日誌

6月29日18時～

さくら野のりぼん橋に高校生がいたので声を掛けた。  
ゲームコーナーにも高校生が何人か見られた。

諏訪町の鈴木そば屋前に酔って転倒し、血を流している男性がいて、それを心配した高校生が数名いて、救助するところを見た。

お店の人に声を掛け、無事を確認して帰って行った。

7月4日17時45分～

雨が強く、自転車の生徒は見かけなかった。

さくら野百貨店内には高校生が多く見られた。

ゲームコーナーの店員に話を聞いたが、特に気になる学生の行動は無いとのことだった。

道路にタバコの吸い殻が多く捨てられてるのが気になった。

7月14日18時～

詩歌の森公園で、北上中学校のバスケットボール部の生徒20名くらいがランニングしていた。

元気にあいさつを交わした。週末に大会があるので、良い成績を残せるよう頑張っているとのこと。

努力が報われてほしいと祈りながら別れた。